

車座集会「SASEBO 99 Talk M Café」を開始しました

本市では、市長が市民の皆さんとの対話を深め、市民の声を市政に生かすため、さまざまな
方との意見交換の場として、車座集会「SASEBO 99 Talk M Café」を10月から開始しました。
今後、さまざまなテーマや地域で開催し、よりよい行政サービスの提供につなげていきます。

2つの型を軸に今後も開催します

テーマ・対象型

テーマの関係者や団体などと自由に意見交換します。

10月10日(火)、9人の参加者と市長で「子育てを支える地域の力～さまざまな子育て支援の現状について～」をテーマに1回目のM Caféを開催しました。



参加者からは、子育ての現状や子育て支援についての話があり、会場が笑顔で包まれる場面があるなど有意義な対話が行われました。

地域型

27地区自治協議会ごとに自由に意見交換します。

今年度の開催地区 吉井・南・九十九・日宇・早岐・三川内地区

※出席者は地区自治協議会で選定されます。

「M café」とは



「佐世保のみんな(Minna)で未来(Mirai)やまちづくり(Machizukuri)を宮島(Miyajima)市長(Mayor)と語る(Meeting)カフェ」となることを目標に、頭文字のMをとって名付けました。

☎広報広聴課(テーマ・対象型)、コミュニティ・協働推進課(地域型) ☎24-1111

海洋DXカンファレンスが 開催されました



本市では、漁業のスマート化や海難防止システムの開発など、「海洋」に特化したスタートアップ企業による積極的な取り組みが全国に先駆けて進められています。これらの取り組みを後押しするため、ことし3月に「佐世保市海洋DX宣言」を発出しました。

その一環で、9月29日(金)、アルカスSASEBOで「海洋DXカンファレンス」が開催されました。同会議はDX化によってもたらされる海洋の現在と未来について考えるもので、当日は海洋領域で先進的な活動を行う人々が一堂に会し、基調講演や取り組み事例の紹介などを行いました。

☎商工労働課 ☎24-1111

させぼスポーツマンズ オープニングセレモニーを開催しました



10月1日(日)、新公園(光月町)で「させぼスポーツマンズ」のオープニングセレモニーを開催しました。今年度から本市は10月をスポーツ普及月間「させぼスポーツマンズ」とし、官民連携でさまざまなイベントを行います。そのスタートとなる同セレモニーでは、約100人の参加者がモルックやスポーツ鬼ごっこ、玉入れ、ストリートサッカーなどのスポーツを楽しみました。



市ホームページ
(させぼスポーツマンズ)

☎スポーツ振興課 ☎24-1111

「フードドライブ」など食品ロス削減の取り組みにご協力ください

本市では食品ロス削減のため、家庭などで余っている食べ物を持ち寄り、それらを必要とするフードバンク団体などに無償で提供する「させぼフードドライブ」や、お買い得な食品をWeb上で閲覧・購入予約できるサービス「サセボタベスケ」などの取り組みを行っています。食品ロスはさまざまな場面で発生しますが、多くの人ができる範囲で取り組みを継続することで削減できますので、皆様のご協力をお願いします。

させぼフードドライブ

フードドライブとは家庭や事業所で余った食品を集め、必要な人へ届けるシステムです。冷蔵庫や食品保管棚にある「買い過ぎたもの」「もらいもの」などのうち、自分で食べる予定がないものはフードドライブへ寄付し、食品ロス削減にご協力ください。

日時 平日8時30分～17時15分(祝日を除く)

場所 環境センター2階(稲荷町1-8)

お持ち寄りいただきたいもの

●食料品

穀物類(小麦粉、豆、麺類など)、保存食品(乾物、レトルト、缶詰、瓶詰のものなど)、調味料各種、食用油、飲み物(お茶、ジュースなど)、粉ミルクなど

※いずれも賞味期限内かつ未開封のものに限ります。



市ホームページ
(させぼフードドライブ)

広報させぼ動画版 SASEBO みてみゆーで
させぼフードドライブを紹介



フードドライブには食品を寄付する人だけでなく、運ぶ人、食べる人の協力が必要です。動画では寄付に協力いただいている店舗や、東翔高校で行われたフードドライブの取り組みなど、それぞれの立場で食品ロス削減に取り組む人々を紹介します。

佐世保市食品ロス削減マッチングサービス 「サセボタベスケ」

「サセボタベスケ」は、期限間近の食品を定価より安く購入できるWebサービスです。協力店からお買い得な食品が出品されていますので、まだ登録がお済みでない人はぜひ登録・ご利用ください。商品を出品する店舗の登録もお待ちしています。

出品する店のメリット

- 食品ロスを減らしながら店の利益を向上できる
- 出品することで店のPRにつながる
- 利用料や手数料が無料で利用できる

一般の方のメリット

- 食品を安くお得に買える
- 食品ロス削減に手軽に貢献できる



市ホームページ
(サセボタベスケ)

☎廃棄物減量推進課 ☎32-2428

食品ロス削減協力店舗

本市では飲食店に食品ロス削減の協力をお願いし、協力内容に応じて「食品ロス削減協力店舗」へ登録しています。登録いただいた店舗には、協力店の証しとして本市作成のステッカー(シール)とポスターを配付しています。

協力内容

- 客が食事量を選択できるような注文時の聞き取りや、小盛り・小分けメニューなどの充実
- 残った料理の持ち帰りサービス提供
- 「3010運動」の推進(声掛けやポスター・張り紙など)
- 規格外や賞味(消費)期限間近商品の値引き販売促進
- 食品ロスの利用を希望するフードバンクやその他団体への提供



市ホームページ
(食品ロス削減協力店舗)